

ごいっしょに 新しい大阪の未来を

日刊
オール大阪
さよなら「維新」vol.8

毎日、新しいニュースを
お届けしています

これまで「維新」による“政策よりパフォーマンス優先”の府政・大阪市政がすすめられてきました。政治とはコツコツと積み上げていくものです。元女性府議と元市議団幹事は「維新政治」と真っ向から対決し、新しい大阪づくりに全力をあげています。



私たちが一緒に
がんばります



元市議団幹事長

元女性府議

大阪をマジメに、そして まともな大阪府を取り戻す

この8年間は大阪の歴史の中で最も不幸な期間だったと言えます。

まっとうな府政・市政を「オール大阪」の力で取り戻しましょう。

「都構想」ノー

しくみではなく、くらしをよくするため
マジメに議論して前にすすめます

知事は「これがラストチャンス、住民投票に否決されたら民間人に戻る」と言っていました。その半年後に「都構想」に再挑戦——有権者の判断をバカにするもので許せません。

教育をまもる

しっかりと子どもの心に寄り添い
血の通った教育をすすめます

学区の撤廃や高校入試がコロコロ変わり、教育現場が疲弊し、混乱をまねいています。小中学校での暴力件数や不登校児童数も急激に増えています。すべての子どもの学力を伸ばす教育にしましょう。

景気をよくする

企業の99%を占める中小企業支援し
経済を活性化させます

ごく一握りの目立つところばかり支援し、中小企業に目が行き届かず、雇用も経済も疲弊させました。中小企業支援で経済活性化させる府政に変えましょう。

ムダをなくす

ムダとキケンな咲洲庁舎から撤退し
大手前に集約化します

「二重行政解消」と言いながら、大手前と咲洲の10キロ以上離れた二つの庁舎をもち、しかも防災拠点になりません。撤退し、ムダづかいをやめます。

広がる共同の声



トップダウンではなく 住みやすさ優先の 都市を

老舗のアイスクリーム屋
ゼー六 本町店主
廣瀬 光徳さん

住民投票で「都構想」が反対であった以上、また民意を問うのはそれこそ住民投票の税金のムダです。このことで住民感情が二分し対立するのは嫌です。トップダウンも権力的になり、役所や教育機関の現場の人が、住民と向き合うことに委縮している感じがしています。資産価値を高めることより、介護・子育ての地域福祉を充実させた、住みやすさを優先した先進的都市機能を構想したいものです。

● 明るい民主府政

発行/2015年11月16日 第822号 〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバンガ西天満
明るい民主大阪府政をつくる会 TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mbs.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会 検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。

